

## 第15回柏崎刈羽地域原子力防災協議会作業部会 議事概要

### 1. 日 時

令和5年8月9日（水）13:00～13:55

### 2. 場 所

新潟県庁災害対策本部会議室及びテレビ会議

### 3. 出席者

- (1) 国 : 内閣府、原子力規制庁、海上保安庁、資源エネルギー庁、東北経済産業局
- (2) 自治体等 : 新潟県、新潟県警察本部、柏崎市、刈羽村
- (3) ワザンバー : 長岡市、小千谷市、十日町市、見附市、燕市、上越市、出雲崎町、東京電力ホールディングス株式会社
- (4) 庶務 : 内閣府 高橋推進官、今村主査、西澤主査、鎌倉主査、奥山主査、岸川原子力防災専門官

### 4. 議 題

- (1) 令和5年度新潟県原子力防災訓練について
- (2) 柏崎刈羽地域の緊急時対応（案）の進捗状況等について
- (3) その他

### 5. 配布資料

- ・資料1 令和5年度新潟県原子力防災訓練について
- ・資料2 柏崎刈羽地域の概要及び緊急事態における対応体制（案）
- ・資料3 PAZ内・UPZ内からの避難経路等（案）

### 6. 概 要

- (1) 令和5年度新潟県原子力防災訓練について
  - ・内閣府から、令和5年度原子力総合防災訓練について、本年秋季頃を目処に新潟県柏崎刈羽地域で開催することについて説明した。
  - ・新潟県から、資料1に基づき、令和5年度新潟県原子力防災訓練について説明があった。
- (2) 柏崎刈羽地域の緊急時対応（案）の進捗状況等について
  - ・内閣府から、資料2に基づき、柏崎刈羽地域の概要及び緊急事態における対応体制（案）について、資料3に基づき、PAZ内・UPZ内からの避難経路等（案）について説明を行い、出席者間でその内容を確認した
- (3) その他
  - ・新潟県から、前回（第14回）作業部会で今後検討すべき事項として発言した以

下の事項について、引き続き検討を進めるよう発言があった。

- 大雪時であっても、住民の避難経路となる高速道路や直轄国道の通行止めをできるだけ発生させない事前対策を充実していただきたい。
  - やむを得ず通行止めが必要となった場合であっても、早期解除ができるよう、しっかりと取り組んでいただきたい。
  - 国として責任をもって、大雪時に実動組織がしっかりと対応できる仕組みづくりをしていただきたい。
- ・ これに対して内閣府からは、大雪時の対応を現在検討しているため、次回以降に議論する予定であることを回答した。
  - ・ 長岡市から、7月27日に開催した「市町村による原子力安全対策に関する研究会実務担当者会議」において、県内市町村の懸念事項をとりまとめたので、今後の検討に活かしてほしいとの要望があった。
  - ・ これに対して内閣府からは、同会議には内閣府も出席し、内容を承知しており、懸念事項も踏まえて、検討していく考えであることを回答した。

以 上